

# 1

## 建学の精神の普及・醸成に関する事項

浄土真宗の精神（親鸞聖人の精神）を建学の精神とする本学は、第4次長期計画期間では特に、全てのいのちが平等に生かされる「共生」の理念を掲げ、総合大学として人間・科学・宗教の学問領域が相互に連携する知の創造活動を進めながら、建学の精神に基づく人間教育を展開している。

建学の精神の普及・醸成に係る具体的な取り組みとしては、「仏教の思想」を必修科目と位置付けて全学生に仏教的な情操の育成を図ることを中心に、朝の勤行や月例法要、降誕会法要等の各種法要、学長等による法話などを行い、親鸞聖人の思想・生き方等に触れる機会を多数設けている。また、顕真館公開講演会の実施や『龍谷ブックス』など仏教関係刊行物の発刊等も積極的に行っている。

平成17年度においても、従来取り組みを踏襲し、できるだけ多くの学生が宗教的な機会に触れることを促進するべく各種事業を実施した。